

### 一関市多文化共生事業「多文化防災セミナー」を開催しました

大地震が来たら...

洪水の時はどこに逃げるの？

長く一関に住んでいる方でも、自宅近辺の避難場所について把握していない事があるようです。まして外国から来てまもない方にとっては、難しいのではないのでしょうか。

「ヨシン?」「ヒナンジョ?」「ハイキュウ?」聞いたこと無い言葉。「ヒナンジョってお金掛かるの?」不安がいっぱいです。

一関市消防本部、防災課の阿部憲嗣消防士長が、分かり易いセミナーを開催して下さいました。

今年度は10月15日、2月4日の計2回開催し、総合防災センターには、外国人支援に関心のある日本人の他、中国、韓国、フィリピン、インドネシア、フランスを出身とする方々が集まりました。日本語があまりよく判らない人にも分かり易いように、やさしい言葉を選び、ユーモアを交えながらゆっくりとお話して下さいましたので、参加された皆さんは防災への理解が深まったようです。

実際、地震の体験コーナーでは、この時に学んだ「揺れたら机の下に入る」という事を外国出身の方が早速実践されていた事に感心しました。

この他にも消化器を使って火を消す訓練や、煙が充満した室内を避難するという、なかなか体験できない事にも挑戦し、災害への備えの大切さや防災意識の高まりを感じて頂けたのではないのでしょうか。



このセミナーは、外国人市民の防災力向上を図るとともに、外国人市民と日本人市民の交流を促すことで、災害時においても、お互いに助け合う互助体制整備に繋げるため、今後も継続して行っています。

最後になりましたが、チラシ作成の翻訳・当日の通訳にご協力くださいましたボランティアの皆さま、大変ありがとうございました。



### 「一関市国際交流協会 会長杯争奪！FUTSAL ワールドカップ in いちのせき」開催ならず・・・

在住外国人との交流を深めることと、外国人にとって住みやすい街づくりを目指すことを目的に、「フットサル大会」を11月3日（木・祝）の開催に向けて準備を進めていました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大の状況等の理由により急遽延期となりました。交流を楽しみに、申し込みを頂いていた各国の市民の皆さま、大変申し訳ございませんでした。

内容の見直しをし、改めて皆さまに開催のお知らせができるまで、しばらくお待ちください。

## 「いちのせき市民フェスタ 22」に参加出展しました



8月28日（日）、昨年に引き続き、今年も「いちのせき市民フェスタ」にブースを出展しました。

市民フェスタは、市内で活動する団体の交流、情報交換の場で、2007年から続いているイベントです。

今回は、一関市にお住いの、グエン・コン・フィンさんをはじめ、多数のベトナム出身の方達にご協力下さいました。当協会ブースの目玉は、民族衣装「アオザイ」の紹介とテーブルを華やかに彩る野菜の「カービング」。カービングは彫刻の意で、幅広く捉える事ができますが、何を彫るかによってフルーツ・カービングとか、ベジタブル・カービングとか言われているようです。



このカービングを市民の皆さんに体験して貰おうと、フィンさんが講師を務めます。作品を飾ったブースの前を通りかかった人達は、口を揃えて「えっ！これ野菜なの?!」と驚いています。スイカ、大根、ジャガイモ、ニンジン、長ネギで形作られたものを見るとまさに生花。芸術品です。フィンさんが流暢な日本語で作り方を説明してくれますが、挑戦した人は皆さん一苦労。それでも丁寧な説明と参加された方の真剣な取り組みで、皆さんに御自身の作品をお土産としてお持ち帰り頂く事ができました。



全面的な協力を下さったベトナム出身の方々、カービングに挑まれた多数の方、大変ありがとうございました。また来年もフェスタでお会いしましょう。

## 2022年度 日本・ベトナム交流事業を行いました



ベトナム・ホーチミン市の大学生5名が、1月20日（金）から25日（水）まで、一関市に滞在しました。

学生たちは、市内にホームステイし、市長への表敬訪問の他、一関学院高校へ学校訪問し生徒たちと交流を図ったり、大昌電子へ企業訪問を行いました。また、着付けや茶道など日本文化に触れたり、市内の観光地を巡るなどたくさんの経験をしました。

学生たちは、初めての雪景色、日本文化の体験や人々との交流、日本人の温かさが印象的だったと、帰国後感想を寄せてくれました。

この事業にご協力いただきました関係者の方々に、心よりお礼申し上げます。

## 外国人食糧支援事業

生活に困っている外国人が安心して生活できるようにと、一関市社会福祉協議会と食糧支援事業について以前より検討を重ねてきました。2月13日（月）～18日（土）、協会事務局にて地域の方々や団体の皆さんから寄せられた食糧を配りました。

この事業は、ひとりでも多くの生活困窮者の元に情報が行きわたるよう継続していきます。

## 中国料理教室 in 室根



2月19日(日)、室根市民センターのイベントに参加して来ました。

指南役は中国・山西省出身の櫻田仁美さん。教えて下さるメニューは、「大根と豚ひき肉の水餃子」と付け合わせに「はるさめともやしの中  
華サラダ」。餃子の皮もちろん手作り。薄力粉と強力粉、それに水を  
絶妙の割合とタイミングで加えていきます。こねてからしばらく寝かした  
後、棒状に伸ばし、カット。それを麺棒で薄く、丸く仕上げています。こ  
れがなかなか難儀なところ。講師は手際良く、どんどん均一な皮を作っています。私はといえば、作っ  
て貰った皮にひき肉を包もうとするも、どこからともなくハミ出てきて、餃子の体裁が整いません。周りの受  
講生にフォローして頂き、何とか水餃子に。味は言うまでもなく、苦労した分、更においしさアップ。

食を堪能した後は、お勉強。中国語の特質を学びながら、発音、文字等の知識を深めていきます。  
日本語との音の違いに戸惑いながらも、学ぶこと盛り沢山の教室でした。

## 自然豊かな国、モンゴル文化にふれてみませんか？

馬頭琴演奏者セーンジャー氏による、馬頭琴コンサートを開催します。  
小学校の教科書で紹介されているモンゴルの民話「スーホの白い馬」でお馴染みの「馬頭琴」。  
「草原のチェロ」と呼ばれる馬頭琴の力強さも優しい音色をお楽しみください。

日 時：2023年3月19日(日) 開演：13:00～  
会 場：一関市東山地域交流センター（一関市東山町長坂 335-1）  
入 場 料：無料  
定 員：300名 ※定員を超える場合は、立見席となります。  
申 込：不要  
プログラム：第一部 トークショー（モンゴル文化紹介）  
第二部 馬頭琴コンサート

主催：一関市国際交流協会

後援：一般社団法人 一関市観光協会、一関商工会議所、東山ユネスコ協会

※ 詳しくは、協会ホームページ、Facebook、Instagramをご覧ください。



## # 注目のお知らせ



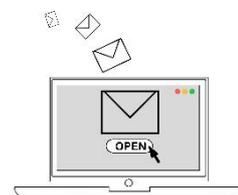
Facebookとあわせてイベントのお知らせや、活動の様子、  
外国人のサポートなどの情報を発信していきます。  
ぜひフォローしてください！



## イベント等のお知らせを メールでいち早く受け取れます！

会員の皆さまに定期的にニュースレターや各種イベント等のお知らせを、郵便でお届けしています。これらのお知らせを、より早くお届けするために、Eメールで受け取ることができます。メール配信をご希望の方は、協会事務局へメールでご連絡ください。

なお、スマートフォン等のメールアドレスで受信を希望され、ドメイン指定受信（迷惑メール対策・受信拒否等）を設定している方は、「i-intl@snow.ocn.ne.jp」からの受信設定をお願いします。



## ボランティア募集中！

ボランティアの皆さまには、協会事業や外部より依頼の際の通訳、多言語情報誌の翻訳やイベントでのお手伝い、ホームステイの受け入れ、また日本語教室での学習者へのサポートなど様々な分野で協会の活動を支援して頂いております。多言語対応に関しても、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・タガログ語・フランス語・スペイン語・セルビア語・アルバニア語の各言語で登録頂いております。ご協力、大変ありがとうございます。

幅広い活動のため、引き続きボランティア登録をお願いしています。国籍、会員登録の有無は問いません。みなさまの興味・関心・得意分野で、当協会の活動を一緒に盛り上げてくださる方々からの登録をお待ちしております。

登録ご希望の方へ、申込み用紙をお渡しいたします。また、協会ホームページからもダウンロードできます。詳しくは、協会までお問い合わせください。



## 2023 年度定時総会開催のお知らせ

先日、役員会を開催し、来年度の定時総会を4月9日（日）、「なのはなプラザ」で開催することに決定いたしました。

ご案内を同封致しましたので、ご参照ください。

ご多用中とは存じますが、ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

### 一関市国際交流協会

岩手県一関市大町 4-29 なのはなプラザ 4F

TEL：0191-34-4711 FAX：0191-34-4712

E-mail：i-intl@snow.ocn.ne.jp

URL：https://www.ichinoseki-ia.jp

●開所時間 9：00am～6：00pm

●定休日 毎週木曜日・祝日・12/29～1/3



一関市国際交流協会  
Facebook



ホームページ